

関係各位

2005 年 6 月

古城 泰博士記念基金（カンボジアの小学校建設）への呼びかけ

事務局担当 早稲田大学教育学部 久保純子

皆様お元気でご活躍のことと存じます。早稲田大学元非常勤講師の故 古城 泰博士が
てがけられたカンボジア、コンポントム州サンボープレイクック遺跡（7世紀の王都）の調
査は、早稲田大学理工総研（中川 武教授、下田一太助手）を中心に続けられています。
呼びかけ人の久保も古城博士のお誘いで1999年より調査に参加し、調査を続けております。
さらに2003年、2004年には早稲田大学オープン教育センター設置科目「文化遺産の保全と
村づくりのための国際協力実習」として毎年20名近くの早稲田大学の学生も現地を訪れ、
いっしょに学んでいます。

早稲田大学の関係者は、古城博士が始めたサンボープレイクック遺跡の調査、保存、修
復活動を続けておりますが、村の人々の生活支援もぜひおこないたいと考えて参りました。
昨年末に、遺跡のあるサンボー村で日本のNGOが小学校建設支援をすることになったとう
かがいました。SVA（シャンティ国際ボランティア会；<http://www.jca.apc.org/sva/>）という
教育支援をおこなっているNGOが、地元の州政府と契約し、小学校建設をするとのこと
でした。SVA現地スタッフで古城さんの親友の小味かおるさんより、サンボー村に古城さん
ゆかりの小学校をぜひ建設したいので協力していただけないかとお話がありました。

そこで、「古城 泰博士記念基金」をつくり、「サンボー村小学校早稲田学舎」をつくる
こととしました。先日、古城さんのご両親とお兄様にお会いして、この企画をご説明して
参りましたところ、喜んでご賛同くださるとのことでした。

以下にその基金についての案を示します。予算は5教室の建設経費470万円ですが、関
係者が募金して、不足分をご両親にお願いするつもりです。ご寄付いただいた方のお名前
をプレートに記して校舎に設置し、ご両親を招いて贈呈式をいたします。

基金振込口座は以下の通りです。

古城 泰博士記念基金 郵便振替口座番号 00120-9-297618

1万円以上ご寄付の場合は税金の控除ができます。ご希望の方はお振込の際、事務局久保
あてご連絡ください。久保がとりまとめの上SVAに希望者のリストをお渡しして、SVAよ
り控除に必要な領収書を発行するとのことです。ご不明の点は久保あてお問い合わせくだ
さい。

資料も添付しますのでご覧ください。皆様のご支援をお待ちしております。

1.基金名称

本基金の名称を、古城 泰博士記念基金(Memorial Fund for Dr. Yasushi KOJO)とする。

2.事業目的

カンボジア、コンポントム州サンボープレイクック遺跡の調査保存と日本・カンボジアの友好に尽力された故 古城 泰博士を記念して、遺跡のあるサンボープ村に小学校を建設・寄贈し、遺跡周辺の人々と早稲田大学関係者との協力関係をいっそう発展させることを目的とする。

3.事業対象

コンポントム州ブラサートサンボープ郡サンボープ村小学校に5 教室の新校舎（「早稲田学舎」）を建設する。

4.事業実施方法

カンボジアの教育支援に実績のあるSVA（社団法人シャンティ国際ボランティア会）の活動を通じて小学校建設をおこなう。

シャンティ国際ボランティア会(SVA)ホームページ <http://www.jca.apc.org/sva/>

5.目標額

470 万円（5 教室校舎）

6.呼びかけ対象

早稲田大学関係者、古城博士ご家族、ご友人、ゆかりの方々、その他とする。

7.事務局

事務局は以下におく。

〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学教育学部 久保純子（くぼすみこ）

Tel. 03-5286-1583 Fax. 03-5273-4435

E-mail sumik@waseda.jp

8.活動スケジュール(2005年6月現在)

2005年6月:「古城 泰博士記念基金」と改称

2005年6月:SVAと覚書締結

2005年7月~9月:学校建設

2005年10月:新校舎で授業開始

2005年12月末または2006年1月始め:贈呈式(古城博士ご両親臨席)